

令和元年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	東北大学キャリアデザインツアー																								
期 日	令和元年 10月10日(木)～11日(金)																								
会 場	東北大学工学部																								
対 象	普通科理系2年生																								
目 的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究室見学および模擬授業受講を通して、科学技術の発展における大学の役割を知る。 2. 模擬講義や研究室見学を通じ、大学で学んでいくことを将来どのようにして社会に貢献していくべきか、また、そのような大学で学ぶにふさわしい資質について考え、今後の高校生活に生かす。 3. 大学に在学している本校卒業生や大学の関係者等から大学生活や受験体験談などを聞き、今後の進路選択および学習の参考とする。 																								
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学の先生から2つの模擬講義を実施していただき、学問と社会のつながりを学ぶ。 ● 4つの専門分野の中から、2つの分野をグループに分かれて、それぞれの研究室を訪問し、研究や学生の学びを見学する。 ● 懇談会で本校卒業生からの話を聞く。 																								
アンケート 評価	<p>Q. 科学や科学技術に興味関心が高まったか</p> <table> <tr><td>高まった</td><td>64.7%</td></tr> <tr><td>やや高まった</td><td>29.4%</td></tr> <tr><td>やや高まらなかった</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>高まらなかった</td><td>0%</td></tr> </table> <p>Q. 学習への意欲が高まったか</p> <table> <tr><td>高まった</td><td>70.6%</td></tr> <tr><td>やや高まった</td><td>21.0%</td></tr> <tr><td>やや高まらなかった</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>高まらなかった</td><td>1.7%</td></tr> </table> <p>Q. 全体を通じての満足度</p> <table> <tr><td>満足</td><td>55.5%</td></tr> <tr><td>やや満足</td><td>31.9%</td></tr> <tr><td>やや不満</td><td>6.7%</td></tr> <tr><td>不満</td><td>0.8%</td></tr> </table>	高まった	64.7%	やや高まった	29.4%	やや高まらなかった	1.7%	高まらなかった	0%	高まった	70.6%	やや高まった	21.0%	やや高まらなかった	1.7%	高まらなかった	1.7%	満足	55.5%	やや満足	31.9%	やや不満	6.7%	不満	0.8%
高まった	64.7%																								
やや高まった	29.4%																								
やや高まらなかった	1.7%																								
高まらなかった	0%																								
高まった	70.6%																								
やや高まった	21.0%																								
やや高まらなかった	1.7%																								
高まらなかった	1.7%																								
満足	55.5%																								
やや満足	31.9%																								
やや不満	6.7%																								
不満	0.8%																								

感想など

- 工学部がこんなに社会に貢献していると思わなくてすごく感動した。
- 卒業生との話で、勉強をどうするべきなのか学んだ。また、建築の分野で聞いた水文学と、コンクリートについての話で災害を防げるような研究に興味湧いた。
- 今まで全く興味がなかったが、現在研究していることや社会の状況を知ることができ、科学技術に興味湧いたから。
- 工学とはどのような学問なのか、という所から始まって生活を豊かにしたり、既存の製品の品質を向上させたりする工学が担う社会的役割がとてもクリエイティブなものに感じられたし、自分もそれに携わりたいと思えたから。
- 卒業生の方の話を聞いたりして、しっかり今から学習を頑張らなくてはいけないことを再確認することが出来たから。
- 卒業生との懇談会などを通し、勉強方法や部活との両立の仕方などを教えてもらったから。
- 卒業生との懇談会で、毎日の積み重ねが大事だと聞いたから。一年生の勉強と大切。
- 多くの講義や見学で様々な技術に興味を持ったとともに、卒業生の話によって自分達だけの対策では足りない心構えや受験前に知っておくこと、効率的な勉強法、睡眠時間や朝の過ごし方など 具体的なイメージを得られて、感銘を受けたから。
- とても有意義な時間だったが、工学部が主で他の学部に進学したいと考えている人にとっては物足りないものだった。難しいとは思いますが、文系のように選択制にするか他の学部も見学できるようにしてほしい。
- 震災遺構見学では、当時あまり実感がわかなかった震災の悲惨さを目の前にして、自分の周りでもこういうことがきっと起こるから備えることが大切だと思った。



オリエンテーション、大学・学部説明



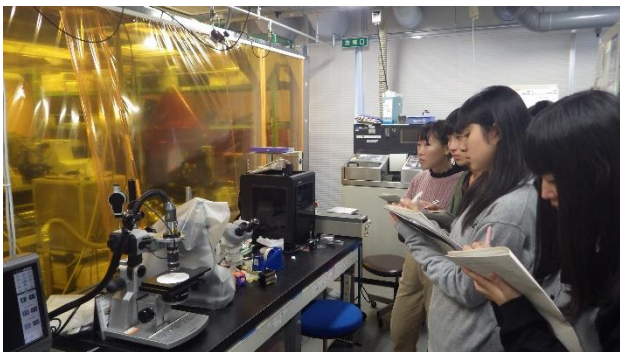
全体での模擬講義



卒業生との懇談会



4つのグループに分かれての研究室訪問①



4つのグループに分かれての研究室訪問②



震災遺構荒浜小学校見学